令和6年4月12日

**令和６年度（2024年度）　八王子市障害者地域自立支援協議会**

**相談支援・地域移行部会　活動計画案**

1. **令和6年度の活動について**

今期八王子市障害者計画の施策の柱１として「基幹相談支援センターを設置し、地域生活への移行と相談体制を強化する」と記載されたことからも、基幹相談支援センター設置（整備）にむけ、地域生活支援拠点等及び八王子市障害者自立支援協議会（以下協議会）を含めた包括的な相談支援体制の整備をすすめる必要がある。

これらのことから、地域移行部会と八王子相談支援連絡会（以下連絡会）を統合し、「相談支援・地域移行部会（以下部会）」を設置し、相談支援及び地域移行を一体的に体制整備を進める。新たな部会の主な活動はこれまで連絡会で実施してきた事例検討会及び全体会（研修会）とする。事例検討会では、個別の課題から抽出した地域課題を整理し、部会へつなげ、その課題解決にむけた協議を行う。また、全体会では、地域における相談支援従事者等の相談支援の質の向上を図るため、情報共有の他、研修等を実施する。その他必要に応じてワーキング等を適宜設置する。これらの活動を通して相談支援事業及び他機関多職種がつながり、相互理解を深め、ネットワーク強化をすすめると同時に、相互につながり学びあい支えあう地域づくりをすすめる。

1. **相談支援・地域移行部会**

部会では、相談支援連絡会の活動と旧地域移行部会の活動を統合し、部会活動等に関する情報共有とともに、全体会や事例検討会の企画運営に向けた検討及び部会活動から抽出した地域課題の整理及び解決にむけた協議を行う。

具体的には全体会や事例検討会の参加者を広げ、相談支援事業所の他医療等の分野で様々な人や機関と繋がり、相互理解の場を深め、ネットワーク強化をすすめる場を作るためのエンジン役として、企画運営等の実務を分担し、協議をすすめる。

また、事例検討会等から抽出した地域課題の整理をする仕組みを考え、抽出された地域課題の解決に向け、部会（専門部会）や全体会（本会）において協議を行う。

部会創設の初年度は、主に相談支援事業所と医療等がつながり、相互理解を深める場の定着とともに、地域課題の抽出と整理まで仕組みつくりを重点的に行う。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日程（予定） | 時間 | 会場 |
| 第１回 | 令和6年5月13日（月） | 14-17時 | 市役所 |
| 第２回 | 令和6年7月8日（月） | 14-17時 | 市役所 |
| 第3回 | 令和6年9月13日（金） | 14-17時 | 市役所 |
| 第4回 | 令和6年11月11日（月） | 14-17時 | 市役所 |
| 第5回 | 令和7年1月10日（金） | 14-17時 | 市役所 |
| 第6回 | 令和7年3月5日（水） | 14-17時 | 市役所 |

※開催時間は変更の可能性あり

※他、必要に応じて開催。

1. **全体会**

全体会は、これまで取り組んできた市内相談支援事業所の連携を深める連絡会の機能を維持しながら、相談支援のスキルアップを意識した研修を実施してきた。今後はこれまでの取り組みに加えて、八王子市特有の課題である地域移行について、医療、福祉、行政の連携と協働を実現させ具体的な課題解決を検討する機会としていく。

そのために各々の関係機関で取り組む現場の実践者が、だれもが地域でごくあたり前の生活をすることの実現を自らの課題として共通認識を持つこと、専門的な価値・知識・技術を高める研修やネットワーク構築の機会であること、それらを日々の実践へ反映して八王子市全体の相談支援機能の強化を目指すことを目的に実施する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日程（予定） | 時間 | 会場 | テーマ |
| 第１回 | 令和6年5月 | 15-17時 | ZOOM | 未定 |
| 第２回 | 令和6年8月 | 15-17時 | ZOOM | 未定 |
| 第3回 | 令和6年10月 | 15-17時 | ZOOM | 未定 |
| 第4回 | 令和7年3月13日 | 15-17時 | 市役所 | 未定 |

※開催日時は変更の可能性あり

1. **事例検討会**

事例検討会については今年度も2か月ごとに実施予定。事例検討会の目的やグランドルール等、基本的な内容を周知した上で「本人の想いに近づく技術を磨く」をキーワードにして事例検討を行う。

事例検討は原則、野中式事例検討の手法を参考にして行う。(東京都相談支援従事者養成研修において使用及び徹底的な対象者理解の視点からスタートする事例検討会方式）

今年度からは八王子相談支援連絡会と地域移行支援部会との統合もあり、これまで八王子相談支援連絡会が実施してきた内容を部会員で共有し、共通認識を持ち事例検討会を進めていく予定。

なお、地域移行部会が担当する事例検討も予定している。様々な分野・内容の事例検討を行い、八王子における地域課題を抽出・把握し解決に繋げていくための知識を深めるだけでなく、仕組みづくりのきっかけとしたい。

（事例検討会の目的）

①障害者が希望する地域生活を実現し、障害者本人の意思を尊重する相談支援の質の向上

＝「本人の想いに近づく技術を磨く」をキーワードに、相談支援専門員及び地域、医療、施設等において相談支援に関わる者の支援の質の向上を目指す。

②事例検討会を通して、相談支援及び医療や関係機関等と繋がり、相談支援体制及びネットワークの強化を進める。

③地域課題を抽出し、地域課題解決へむけての仕組みつくりにつなげる。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日 | 担当/事例 | 会場 |
| 第1回 | 令和6年5月16日（水） | 相談連 / 知的分野 | クリエイトホール |
| 第2回 | 令和6年7月 | 相談連 /未定 | 対面会議  （開催場所は未定） |
| 第3回 | 令和6年9月 | 地域移行 /未定 |
| 第4回 | 令和6年11月 | 相談連 /未定 |
| 第5回 | 令和7年1月 | 地域移行 /未定 |

※開催日時は変更の可能性あり/16時～18時に実施予定

1. **その他**

**１）地域移行に関するワーキンググループ**

　　　令和5年度までの地域移行部会のワーキンググループ（地域移行推進会議）は精神科病院中心で事例などから課題を抽出してきたが、相談支援・地域移行部会初年度は、行政・保健・医療・福祉分野はじめ、高齢者分野・他障害分野なども対象に、多分野・多職種が出会う機会・場作りを行うことで相互理解を進め、連携の強化を図っていく。（原則対面で複数回。開催日程等は未定）

　　　また、ワーキンググループ内で、部会委員を中心に、プロジェクトチーム（コア会議）を設置し、地域移行部会で実施した病院調査の結果を精査・分析を進め、2年目以降の活動に結びつけていく。

　　　２）基幹相談支援センター準備会と連動した部会事務局（部会の準備や整理等）

　　　３）その他必要に応じてワーキング等を設置する

1. **令和6年度相談支援地域移行部会委員**

令和6年度開始時は、それぞれの部会・連絡会より委員を選出するが、統合し部会員がそれぞれ役割を担う。

　旧地域移行部会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 所属先 |
| **事例検討・（ワーキンググループ）** | 萩原　道子 | 医療法人財団青渓会　駒木野病院 |
| **ワーキンググループ** | 古谷　圭吾 | 医療法人社団光生会　平川病院 |
| **全体会・ワーキンググループ** | 大西　保正 | 医療法人社団東京愛成会　高月病院 |
| **事例検討** | 和田　香 | 相談支援センター待夢 |
| **ワーキンググループ** | 竹沢　正光 | ぴあらいふ |
| **全体会・ワーキンググループ** | 砂金　誠 | 地域生活支援センターあくせす |
| オブザーバー | 八町　真理子 | わかくさ福祉会 |
| ＊ML管理については４月中に担当者を決める | | |

旧相談支援連絡会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 所属先 |
| 相談支援・地域移行部会部会長 | 中島　美穂子 | マインドはちおうじ相談支援センター |
| 地域継続支援部会会長/事務局 | 塚田　芳昭 | 障害者相談支援センターぴあらいふ |
| 相談連  全体会担当 | 青山　秀美 | 障害者（児）の夢を実現させる相談支援 |
| 小川　愛子 | ウエーブフォーネット相談室 |
| 高野　悟史 | こまぎの相談支援センター |
| 相談連  事例検 | 福川　祥平 | 相談支援事業所　桜草 |
| 吉田　剛 | PASTEL |
| 地域生活支援拠点等  強度行動障害コーディネーター | 沢田　哲也 | まちぼの相談室 |
| 相談連・メーリングリスト/名簿管理 | 吉田　剛 | PASTEL　　　　　　　＊再掲 |

以上